**定例記者会見発言録**

日　　時：令和６年10月30日（水）14時00分～

場　　所：伊達市役所東棟４階　401・402多目的会議室

出　　席：市長、副市長、教育長、総務部長、未来政策部長、財務部長、健康福祉部長、健康福祉部参事、生涯学習課長

報道機関：読売新聞社、福島民報社、福島民友新聞社

発表項目：市長から下記の内容について、別紙資料により説明

資料１　「おての里きてみ～な」オープン一周年記念イベント（第２弾）を開催

資料２　令和６年度やながわふる里の秋まつりの開催

資料３　北海道松前町との姉妹都市協定締結40周年記念イベントを開催

資料４　若手職員の育成と活躍推進！

資料５　新型コロナウイルスワクチン等の定期接種が始まっています！

《質疑応答》----------------------------------------------------------------

**「おての里きてみ～な」オープン一周年記念イベント（第２弾）を開催**

　　記　　者　「きてみ～なCaféスイーツ選手権」は、元々お店で販売されている月舘のスイーツに順位を付けるのでしょうか？または、イベントに合わせて新しく作ったものを皆さんで点数を付けるのでしょうか？

　　未来政策部長　イベントに合わせた企画と考えています。

記　　者　１位になったスイーツは、今後実際に商品としての販売を考えていますか？

市　　長　皆さんにスイーツを食べていただいて、評価をいただいた上で商品化を検討していきたいと思います。

記　　者　「おての里きてみ～な」の利用状況を教えてください。

　　未来政策部長　昨年10月末のオープンで、時期的に閑散期でもありましたので、本格

的に宿泊者が来られたのは新年度に入ってからになります。今年度、４月

から９月までの ６ケ月間の状況ですが、 宿泊イベント等を含め約5,700

人の方においでいただきました。

記　　者　市外からの人が多いのでしょうか？

未来政策部長　宿泊者に限っては市内の方が多い状況です。

**北海道松前町との姉妹都市協定締結40周年記念イベントを開催**

記　　者　歴史文化講演会の申し込みが10月2日からということですが、申し込みの期日はいつまででしょうか？当日の申し込みは可能でしょうか？

生涯学習課長　事前受付となっていますが、定員に空きがある場合には、当日の受付も可能です。

記　　者　松前藩の40周年記念とあるのですが、過去記事を見ると、市としては

平成23年に協定を締結したとのことでしたので、旧梁川町から数えて40

年ということでよろしいでしょうか？

市　　長　そのとおりです。旧梁川町から数えて40周年となります。

記　　者　旧梁川町から40周年というのは、いつからの締結か教えてください。

また、どのような経緯からこの締結に至ったのか、歴史的な関わりがあ

れば教えてください。

申し込みは、締め切りが当日申し込みでも可能でしょうか？

　　市　　長　旧梁川町との締結は、昭和59年（1984年）の10月15日から旧梁川町と松前町が協定を締結しています。

松前藩が梁川に江戸時代の後期に移封され、14年間、梁川に松前藩があった関係で松前町との歴史が繋がり、これからも深めて確認しながらお互いに交流していきましょうということで締結を行いました。

生涯学習課長　申し込みにつきましては、申し込み順でお受けしております。現時点でまだ余裕がございます。当日につきましても柔軟に対応させていただきたいと思っております。

記　　者　繋がりの中で、今でも何か文化的に向こうの文化がこちらに残っていたり、物品が展示されているなど、例があれば教えてください。

市　　長　今残っているものですと、松前町の松前漬けというものが、伊達市では、イカニンジンというものがあります。イカが入るのか、それとも海産物が入るのかの違いだけで、同じようなものがあるということで、やはりそれが、松前町がこちらに移封された時に、両方に広がっていったのかなと思っています。

また、松前藩が梁川にあった時代の松前藩の藩主の方々のお墓が、梁川にございます。梁川松前会の皆さんにそのお墓を守っていただいています。

さらに、興國寺というお寺に松前藩のお姫様のお墓があり、そのお姫様が乗った輿があり、蝦夷錦が残されています。今もそういった歴史的なものが大変多くあります。

**若手職員の育成と活躍推進！**

記　　者　若手職員とは部署に関係なく分け隔てなく集まった職員で作ったチームになるのでしょうか？

市　　長　部署にかかわらず集まったチームとなります。

総務部長　若手職員は、各部から１人推薦をいただき、さらに職員の公募ということで、今年度は９名の職員が２チームに分かれ施策を提案し、市長など特別職の前で発表を行います。

記　　者　これは毎年やってらっしゃるのでしょうか？また、若手というとどの年

代までを若手として捉えていらっしゃるのでしょうか？

市　　長　毎年実施しておりますが、職員の育成にこういった取り組みを行ってい

ることを、記者の皆さんに今回ご紹介しました。

若手の範囲ですが、新たに係長職になった者も若手と捉えています。

記　　者　だいたいの人数的にはどのくらいいらっしゃいますでしょうか？

総務部長　今年度の若手係長は５人、採用10年目（平成27年度採用）が28人と

なっています。毎日9人から10人のグループで市長と意見交換を実施し

ます。

　**その他**

**■コメの盗難被害について**

記　　者　ここ近年、須賀川市、白河市などで米の盗難被害が相次いでいますが、伊達市管内で農家からの被害報告や被害状況などの声はありますでしょうか？

市　　長　夏場ですと、桃などの被害はありますが、今のところは収穫期の果樹がないので、話は聞いておりません。これからですと、柿の被害が考えられるかなと思っています。

記　　者　被害が相次いでいることから、市の方で注意喚起などの呼びかけをすることはありますか？

市　　長　ＪＡと関係団体を通じて呼びかけをしているところです。また、被害が確認された場合にはすぐに市でも注意喚起をしていきたいと思っています。

**■公社統合について**

記　　者　10月1日に予定していた公社統合について、その後の進捗状況や見通しを教えてください。

市　　長　新公社につきましては、10月1日の統合を延期したところですが、来

年度早期に統合ということで、進めているところです。

内容につきましては、最初の契約では、各公社をそのまま新公社に引き継いだ形で部門を分けていくという考えでしたが、今後のことを考えますと、宿泊や物販など、同じ部門を1つにまとめていくべきとの考えから今回の延期になりました。

今現在、各公社に説明を行い、納得していただいておりますので、できるだけ早く新しい部門の形の提示をしていきたいと考えています。

具体的に、いつどのような形になるかは、まだ今の段階ではお示しできませんが、来年度のできるだけ早い時期に統合していきたいと考えています。